

○北海道上川地域公共交通計画の一部を次のとおり改定する。

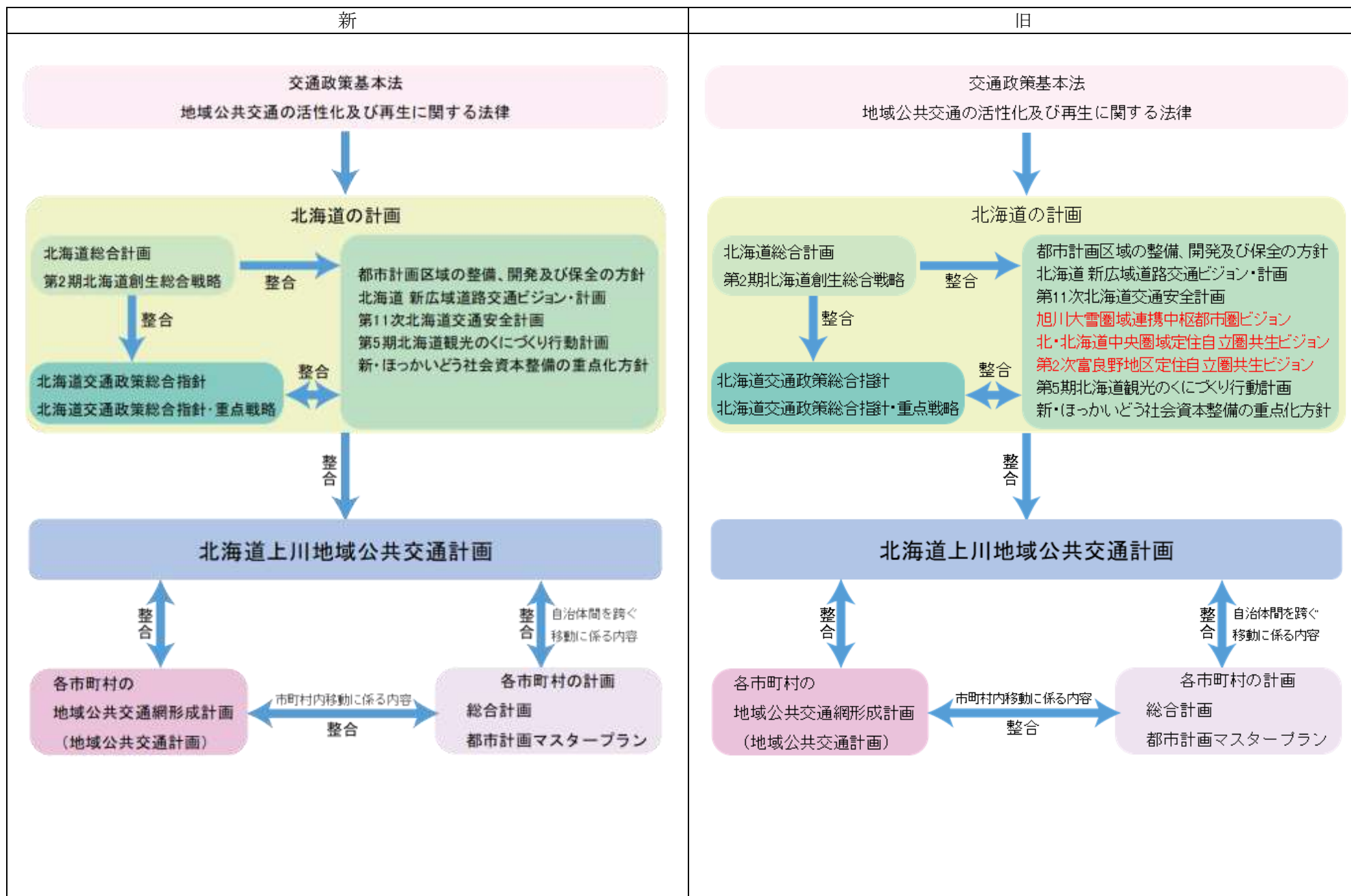
新旧対照表（案）

新			旧		
表2-16 上川地域における公共交通の位置づけ			表2-16 上川地域における公共交通の位置づけ		
位置付け	本地域の交通資源	路線等	位置付け	本地域の交通資源	路線等
幹線交通	鉄道	函館本線、宗谷本線、石北本線	幹線交通	鉄道	函館本線、宗谷本線、石北本線
	航空機	国内線、（国際線）		航空機	国内線、（国際線）
	バス	都市間バス		バス	都市間バス
広域交通	鉄道	根室本線、富良野線、石勝線	広域交通	鉄道	根室本線、富良野線、石勝線
	バス	地域間幹線系統※1【国・道補助路線】 名寄線、愛別線、びっパスキー場線、白金線、 美瑛線、当麻線、層雲峡線、 旭川線（ラベンダー号）、恩根内線、下川線、 興部線、旭川空港経由旭岳線（いで湯号）、 西達布線、留萌旭川線、深旭線 市町村生活バス路線※2【道・市町村補助路線】 トママ線、富良野線 その他路線 中多寄線（日向経由）、深名線など		バス	地域間幹線系統【国・道補助路線】 名寄線（急行・普通）、愛別線、 びっパスキー場線、白金線、美瑛線、 当麻線、層雲峡線、旭川線（ラベンダー号）、 恩根内線、下川線、興部線、 旭岳線（いで湯号）、留萌旭川線、深旭線 市町村生活バス路線【道・市町村補助路線】 中多寄線、トママ線、富良野線 その他路線 中多寄線（日向経由）、深名線など
生活圏交通	バス	市町村内及び近郊を運行するバス	生活圏交通	バス	市町村内及び近郊を運行するバス
	ハイヤー・タクシー			ハイヤー・タクシー	
	その他	市町村等が実施する輸送サービス		その他	市町村等が実施する輸送サービス

令和5年（2023年）12月時点

（※表4-1と同一の表）

（※表4-1と同一の表）



新

表 4-8 広域交通（地域間幹線系統の路線バス）の運行状況

事業者名	路線名	系統番号	起点	主な経由地	終点	キロ程 (km)	運賃 (円)	運行ダイヤ		乗車人員 (人)		利用状況		R3年度 (人)	R3年度 平均乗車密度 (人)	R3年度 輸送量 (人)		
								往復	平日 (便)	土日祝 (便)	1日当たり	1便当たり	利用時間の多い				利用時間の少ない	主な利用目的
道北バス	名寄線 (急行)	1	旭川駅前	和寒	名寄駅前	83.8	1,320	往復	5	5	46	9.2	16時台	11時台	2.2	10.7		
	名寄線 (普通)	2	旭川駅前	和寒	名寄駅前	83.8	1,320	往復	7	7	140	20.0	7時台	6時台 10時台			2.7	18.6
	愛別線 (比布経由)	5	旭川駅前	比布	愛別駅前	29.8	710	往復	7	7	77	11.0	12時台	19時台	2.8	19.3		
	愛別線 (永山経由)	71	1条8丁目 (旭川市)	永山2条4丁目	愛別駅前	27.5	710	往復	3	3	49	16.3	6時台	14時台			2.7	8.1
	びっぼ スキー場線	32	旭川駅前	比布	びっぼ スキー場	26.9	650	往復	3	3	17	5.7	15時台	8時台	1.7	6.1		
	白金線	4	旭川駅前	美瑛	国立大雪青少年交流の家 (美瑛町)	47.5	1,220	往復	4	4	81	20.3	11時台	16時台			3.3	12.8
	美瑛線	39	旭川駅前	美瑛	美瑛丸山公園	27.7	580	往復	3	3	45	15.0	7時台	13時台 19時台	3.2	9.6		
	当麻線	70	1条8丁目 (旭川市)	永山2条4丁目	当麻ヘルシーシャトー	20.5	590	往復	10	10	135	13.5	7時台	20時台			3.9	38.6
	層雲峡線	83	旭川駅前	上川駅前	層雲峡	68.9	2,140	往復	7	7	79	11.3	12時台	16時台	2.6	17.9		
	ふらのバス	旭川線 (ラベンダー号)		新富良野プリンスホテル	富良野市	旭川駅前	72.4	1,050	往復	8	8	141	17.6	10時台			15時台	5.0
恩根内線			名寄駅前	美深	恩根内	36.2	680	往復	8	8	64	8.0	7時台	18時台	2.9	22.6		
名士バス	下川線		市立病院前 (名寄市)	上名寄	下川バスターミナル	19.3	480	往復	7	7	41	5.9	7時台	9時台 18時台			2.2	15.1
	興部線		市立病院前 (名寄市)	西興部	興部	69.7	1,800	往復	7	7	83	11.9	7時台	20時台	2.4	16.8		
	旭川電気軌道	旭岳線 (いで湯号)	66	6条9丁目 (旭川市)	旭川空港	旭岳	61.0	1,800	往復	4	4	85	21.3	7時台 13時台			15時台	3.0
沿岸バス 道北バス	留萌旭川線	56	留萌十字街	深川十字街	旭川駅前	84.1	1,680	往復	8	8	73	9.1	8時台	14時台	3.3	26.0		
空知中央バス	深旭線		深川市立病院前	納内	旭川駅前	31.5	730	往復	6	4	62	10.3	16時台	12時台 14時台			2.7	15.9

出典：各事業者ホームページ（令和4年(2022年)11月24日時点）・路線バス利用実態調査（令和4年(2022年)9月実施）をもとに作成

※ 名寄線（急行）、愛別線（永山経由）及び旭岳線（いで湯号）は令和5年（2023年）10月に廃止

旧

表 4-8 広域交通（地域間幹線系統の路線バス）の運行状況

事業者名	路線名	系統番号	起点	主な経由地	終点	キロ程 (km)	運賃 (円)	運行ダイヤ		乗車人員 (人)		利用状況		R3年度 (人)	R3年度 平均乗車密度 (人)	R3年度 輸送量 (人)		
								往復	平日 (便)	土日祝 (便)	1日当たり	1便当たり	利用時間の多い				利用時間の少ない	主な利用目的
道北バス	名寄線 (急行)	1	旭川駅前	和寒	名寄駅前	83.8	1,320	往復	5	5	46	9.2	16時台	11時台	2.2	10.7		
	名寄線 (普通)	2	旭川駅前	和寒	名寄駅前	83.8	1,320	往復	7	7	140	20.0	7時台	6時台 10時台			2.7	18.6
	愛別線 (比布経由)	5	旭川駅前	比布	愛別駅前	29.8	710	往復	7	7	77	11.0	12時台	19時台	2.8	19.3		
	愛別線 (永山経由)	71	1条8丁目 (旭川市)	永山2条4丁目	愛別駅前	27.5	710	往復	3	3	49	16.3	6時台	14時台			2.7	8.1
	びっぼ スキー場線	32	旭川駅前	比布	びっぼ スキー場	26.9	650	往復	3	3	17	5.7	15時台	8時台	1.7	6.1		
	白金線	4	旭川駅前	美瑛	国立大雪青少年交流の家 (美瑛町)	47.5	1,220	往復	4	4	81	20.3	11時台	16時台			3.3	12.8
	美瑛線	39	旭川駅前	美瑛	美瑛丸山公園	27.7	580	往復	3	3	45	15.0	7時台	13時台 19時台	3.2	9.6		
	当麻線	70	1条8丁目 (旭川市)	永山2条4丁目	当麻ヘルシーシャトー	20.5	590	往復	10	10	135	13.5	7時台	20時台			3.9	38.6
	層雲峡線	83	旭川駅前	上川駅前	層雲峡	68.9	2,140	往復	7	7	79	11.3	12時台	16時台	2.6	17.9		
	ふらのバス	旭川線 (ラベンダー号)		新富良野プリンスホテル	富良野市	旭川駅前	72.4	1,050	往復	8	8	141	17.6	10時台			15時台	5.0
恩根内線			名寄駅前	美深	恩根内	36.2	680	往復	8	8	64	8.0	7時台	18時台	2.9	22.6		
名士バス	下川線		市立病院前 (名寄市)	上名寄	下川バスターミナル	19.3	480	往復	7	7	41	5.9	7時台	9時台 18時台			2.2	15.1
	興部線		市立病院前 (名寄市)	西興部	興部	69.7	1,800	往復	7	7	83	11.9	7時台	20時台	2.4	16.8		
	旭川電気軌道	旭岳線 (いで湯号)	66	6条9丁目 (旭川市)	旭川空港	旭岳	61.0	1,800	往復	4	4	85	21.3	7時台 13時台			15時台	3.0
沿岸バス 道北バス	留萌旭川線	56	留萌十字街	深川十字街	旭川駅前	84.1	1,680	往復	8	8	73	9.1	8時台	14時台	3.3	26.0		
空知中央バス	深旭線		深川市立病院前	納内	旭川駅前	31.5	730	往復	6	4	62	10.3	16時台	12時台 14時台			2.7	15.9

出典：各事業者ホームページ（令和4年(2022年)11月24日時点）・路線バス利用実態調査（令和4年(2022年)9月実施）をもとに作成

新

表 4-9 広域交通（地域間幹線系統以外の都市間・地域間を結ぶ主な路線バス）の運行状況

Table with columns: 事業者名, 路線名, 系統番号, 起点, 主な経由地, 終点, キロ程 (km), 運賃 (円), 運行ダイヤ (往復, 平日, 土日祝, 1日当たり, 1便当たり), 乗車人員 (人). Rows include 道北バス, 旭川電気軌道, 士別軌道, 占冠村, ジェイ・アール北海道バス, 宗谷バス, 幌加内町.

出典：各事業者ホームページ（令和4年(2022年)11月24日時点）・路線バス利用実態調査（令和4年(2022年)9月実施）をもとに作成

※深名線は起終点が同じ系統は合算して記載、キロ程は最長の系統のものを記載

※中多寄線（市町村生活バス路線）は令和5年（2023年）4月に廃止

旧

表 4-9 広域交通（地域間幹線系統以外の都市間・地域間を結ぶ主な路線バス）の運行状況

Table with columns: 事業者名, 路線名, 系統番号, 起点, 主な経由地, 終点, キロ程 (km), 運賃 (円), 運行ダイヤ (往復, 平日, 土日祝, 1日当たり, 1便当たり), 乗車人員 (人). Rows include 道北バス, 旭川電気軌道, 士別軌道, 占冠村, ジェイ・アール北海道バス, 宗谷バス, 幌加内町.

出典：各事業者ホームページ（令和4年(2022年)11月24日時点）・路線バス利用実態調査（令和4年(2022年)9月実施）をもとに作成

※深名線は起終点が同じ系統は合算して記載、キロ程は最長の系統のものを記載

新

表 4-10 生活圏交通（市町村内及び近郊を運行する路線バス）の運行状況

事業者名	路線名 [補助種別]	系統 番号	起点	主な経由地	終点	キロ程 (km)	運賃 (円)	運行ダイヤ			R 3 年 度 平 均 乗 車 密 度 (人)	R 3 年 度 輸 送 量 (人)
								往 復	運行本数			
									平 日 (便)	土 日 祝 (便)		
道北バス	三箇線 [広域生活交通路線]	12	旭川駅前	1線13号	10線22号 (旭川市)	18.9	780	往	3	-	2.4	7.2
								復	3	-		
	上雨紛線 [広域生活交通路線]	47	3条9丁目 (旭川市)	神居2条10丁 目	上雨紛	11.6	520	往	3	1	1.2	3.6
								復	3	1		
	品川線 [広域生活交通路線]	59	3条9丁目 (旭川市)	忠和5条4丁目	品川	12.6	450	往	4	1	2.3	10.1
								復	5	1		
	上川層雲峡線 [広域生活交通路線]	83	上川駅前	清川	層雲峡	22.2	890	往	4	4	0.2	0.7
復								3	3			
三箇線3線10 [広域生活交通路線]	17	旭川駅前	未広4条7丁目	10線22号 (旭川市)	18.9	780	往	2	1	2.1	6.3	
							復	4	1			
永山1条線 [広域生活交通路線]	78	1条8丁目 (旭川市)	流通団地1条2	旭川農業高校	13.1	480	往	3	1	2.0	6.0	
							復	3	1			
ふらのバス	西達布線 [広域生活交通路線]		富良野 協会病院	東山	西達布	32.6	810	往	5	5	2.2	10.7
								復	5	5		
ふらのバス	麓郷線 [広域生活交通路線]		富良野 協会病院	八幡丘	麓郷	25.0	630	往	4	4	1.5	5.8
								復	4	4		
名士バス	風連線 [広域生活交通路線]		名寄駅前	風連	道の駅	11.2	340	往	5	5	1.4	6.8
								復	5	5		

出典：各事業者時刻表（令和4年(2022年)11月24日時点）をもとに作成

※西達布線は令和6年（2024年）4月から地域間幹線系統として運行

※三箇線、上雨紛線、品川線、三箇線3線10及び永山1条線は、令和4年（2022年）10月より広域生活路線としての補助を活用せずに運行。

旧

表 4-10 生活圏交通（市町村内及び近郊を運行する路線バス）の運行状況

事業者名	路線名 [補助種別]	系統 番号	起点	主な経由地	終点	キロ程 (km)	運賃 (円)	運行ダイヤ			R 3 年 度 平 均 乗 車 密 度 (人)	R 3 年 度 輸 送 量 (人)
								往 復	運行本数			
									平 日 (便)	土 日 祝 (便)		
道北バス	三箇線 [広域生活交通路線]	12	旭川駅前	1線13号	10線22号 (旭川市)	18.9	780	往	3	-	2.4	7.2
								復	3	-		
	上雨紛線 [広域生活交通路線]	47	3条9丁目 (旭川市)	神居2条10丁 目	上雨紛	11.6	520	往	3	1	1.2	3.6
								復	3	1		
	品川線 [広域生活交通路線]	59	3条9丁目 (旭川市)	忠和5条4丁目	品川	12.6	450	往	4	1	2.3	10.1
								復	5	1		
	上川層雲峡線 [広域生活交通路線]	83	上川駅前	清川	層雲峡	22.2	890	往	4	4	0.2	0.7
復								3	3			
三箇線3線10 [広域生活交通路線]	17	旭川駅前	未広4条7丁目	10線22号 (旭川市)	18.9	780	往	2	1	2.1	6.3	
							復	4	1			
永山1条線 [広域生活交通路線]	78	1条8丁目 (旭川市)	流通団地1条2	旭川農業高校	13.1	480	往	3	1	2.0	6.0	
							復	3	1			
ふらのバス	西達布線 [広域生活交通路線]		富良野 協会病院	東山	西達布	32.6	810	往	5	5	2.2	10.7
								復	5	5		
ふらのバス	麓郷線 [広域生活交通路線]		富良野 協会病院	八幡丘	麓郷	25.0	630	往	4	4	1.5	5.8
								復	4	4		
名士バス	風連線 [広域生活交通路線]		名寄駅前	風連	道の駅	11.2	340	往	5	5	1.4	6.8
								復	5	5		

出典：各事業者時刻表（令和4年(2022年)11月24日時点）をもとに作成

表 6-1 広域交通（路線バス）の維持・確保の方針

方面	路線名	役割	維持・確保の方針
旭川市～名寄市方面	名寄線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 20.0 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国道 40 号線沿いの病院への通院や高校への通学など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>○ 並行する J R 宗谷本線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や広域的な移動手段を持続的に確保していく。 また、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。
	愛別線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 20.0 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国道 40 号線沿いの病院への通院や高校への通学など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>○ 並行する J R 宗谷本線、J R 石北本線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	
	びっぴ スキー場線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 6.4 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国道 40 号線沿いの病院への通院や高校への通学など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>○ 並行する J R 宗谷本線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	
旭川市～上川町方面	層雲峡線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 20.7 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旭川市内の病院への通院など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>○ J R 石北本線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や広域的な移動手段を持続的に確保していく。 また、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。
	当麻線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 43.5 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当麻町市街地と当麻町民の生活圏である旭川市永山地区とを直接結ぶ路線として利用が多く、地域住民の生活交通として機能している。</li> </ul>	

表 6-1 広域交通（路線バス）の維持・確保の方針

方面	路線名	役割	維持・確保の方針
旭川市～名寄市方面	名寄線（急行） 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 10.7 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国道 40 号線沿いの病院への通院や高校への通学など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>○ 並行する J R 宗谷本線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や広域的な移動手段を持続的に確保していく。 また、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。
	名寄線（普通） 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 18.6 人)		
	愛別線 (比布経由) 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 19.3 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国道 40 号線沿いの病院への通院や高校への通学など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>○ 並行する J R 宗谷本線、J R 石北本線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	
旭川市～上川町方面	びっぴ スキー場線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 6.1 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国道 40 号線沿いの病院への通院や高校への通学など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>○ 並行する J R 宗谷本線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	地域公共交通確保維持改善事業を活用するとともに、当該系統を比布駅乗入として比布駅～スキー場の町営バスと統合するなど、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を図りながら移動手段の確保に努める。
	愛別線 (永山経由) 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 8.1 人)		
	層雲峡線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 17.9 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旭川市内の病院への通院など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>○ J R 石北本線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	
	当麻線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 38.6 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当麻町市街地と当麻町民の生活圏である旭川市永山地区とを直接結ぶ路線として利用が多く、地域住民の生活交通として機能している。</li> </ul>	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動を持続的に確保していく。 また、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。



新

旧

方面	路線名	役割	維持・確保の方針
旭川市～富良野市方面	美瑛線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 10.5 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川市内の病院への通院など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>J R 富良野線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	<p>地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や、広域的な移動手段を持続的に確保していく。</p> <p>また、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。</p>
	白金線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 17.1 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>美瑛駅からびえい白金温泉や白金青い池への観光利用や旭川市内での利用が多い。</li> <li>旭川市内の病院への通院など地域住民の生活交通として機能している。</li> </ul>	<p>地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や、広域的な移動手段を持続的に確保していく。</p> <p>また、沿線のびえい白金温泉や白金青い池への観光利用を充実させるため J R との接続改善を行うなど、観光客や住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を図りながら、移動手段の確保に努める。</p>
	旭川線 (ラベンダー号) 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 54.4 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>富良野市から中富良野町、上富良野町、美瑛町の市街地や旭川空港、旭川医大病院を經由して旭川市へ至る路線として、沿線市町村から旭川市や富良野市への病院への通院等の生活路線としての利用が多い。</li> <li>旭川空港から沿線の観光地へ向かうことができる観光路線としての側面を併せ持ち、観光客の利用も多い。</li> </ul>	<p>地域公共交通確保維持改善事業を活用するとともに、旭川空港での航空機との接続改善の検討や J R 富良野線との連携など、地域の公共交通サービスの利用促進に向けて、現行の交通体系を維持していく。</p> <p>また、観光客や住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。</p>
	旭川空港経由 旭岳線 (いで湯号) 【地域間幹線系統】 (R6 計画輸送量 15.0 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川市から旭川空港を經由し、旭岳ロープウェイに至る路線で、主に観光目的での輸送を担っている。</li> </ul>	<p>地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や観光客の広域的な移動手段を確保していくとともに利用促進を図っていく。</p>

方面	路線名	役割	維持・確保の方針
旭川市～富良野市方面	美瑛線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 9.6 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川市内の病院への通院など地域住民の生活交通として機能している。</li> <li>J R 富良野線と同様に広域的輸送の機能の一部を担っている。</li> </ul>	<p>地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や、広域的な移動手段を持続的に確保していく。</p> <p>また、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。</p>
	白金線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 12.8 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>美瑛駅からびえい白金温泉や白金青い池への観光利用や旭川市内での利用が多い。</li> <li>旭川市内の病院への通院など地域住民の生活交通として機能している。</li> </ul>	<p>地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や、広域的な移動手段を持続的に確保していく。</p> <p>また、沿線のびえい白金温泉や白金青い池への観光利用を充実させるため J R との接続改善を行うなど、観光客や住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を図りながら、移動手段の確保に努める。</p>
	旭川線 (ラベンダー号) 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 40.0 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>富良野市から中富良野町、上富良野町、美瑛町の市街地や旭川空港、旭川医大病院を經由して旭川市へ至る路線として、沿線市町村から旭川市や富良野市への病院への通院等の生活路線としての利用が多い。</li> <li>旭川空港から沿線の観光地へ向かうことができる観光路線としての側面を併せ持ち、観光客の利用も多い。</li> </ul>	<p>地域公共交通確保維持改善事業を活用するとともに、旭川空港での航空機との接続改善の検討や J R 富良野線との連携など、地域の公共交通サービスの利用促進に向けて、現行の交通体系を維持していく。</p> <p>また、観光客や住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。</p>
	旭岳線 (いで湯号) 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 12.0 人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭川市から旭川空港を經由し、旭岳ロープウェイに至る路線で、主に観光目的での輸送を担っている。</li> </ul>	<p>地域公共交通確保維持改善事業を活用するとともに、利用客が少ない東神楽町内の一部区間を町のスクールバスの運行に切り替え、短絡化を図るなど、観光客や住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を図りながら移動手段の確保に努める。</p>

新				旧			
方面	路線名	役割	維持・確保の方針	方面	路線名	役割	維持・確保の方針
名寄市近郊地域	恩根内線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 21.8 人)	○ 名寄市から美深町市街地を經由し美深町恩根内地区へ至る路線として、美深町から名寄市のみならず、美深高校への通学に利用されており、必要な生活路線として機能している。	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動や広域的な移動について持続可能な移動手段を確保していくとともに利用促進を図っていく。	名寄市近郊地域	恩根内線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 22.6 人)	○ 名寄市から美深町市街地を經由し美深町恩根内地区へ至る路線として、美深町から名寄市のみならず、美深高校への通学に利用されており、必要な生活路線として機能している。	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活や広域的な移動について持続可能な移動手段を確保していくとともに利用促進を図っていく。
	下川線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 13.8 人)	○ 名寄市から下川町へ至る路線として、下川町民の生活圏である名寄市を結ぶ生活路線として機能している。			下川線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 15.1 人)	○ 名寄市から下川町へ至る路線として、下川町民の生活圏である名寄市を結ぶ生活路線として機能している。	
	興部線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 17.5 人)	○ 廃止となったJR名寄本線の代替バスとして運行を開始し、名寄市から興部町へ至る路線として、沿線住民の通院・通勤・通学等に利用される広域的な生活路線として機能している。			興部線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 16.8 人)	○ 廃止となったJR名寄本線の代替バスとして運行を開始し、名寄市から興部町へ至る路線として、沿線住民の通院・通勤・通学等に利用される広域生活路線として機能している。	
	中多寄線 (日向経由) 【市町村単独補助路線】	○ 士別市から士別市中多寄地区、日向温泉を經由し、名寄市の風連地区に至る路線で、主に日向温泉へ利用される生活路線として機能している。	沿線住民の日常生活や広域的な移動について持続可能な移動手段を確保していくとともに利用促進を図っていく。		中多寄線 【市町村生活バス路線】 (R3 平均輸送人員 0.2 人)	○ 士別市から士別市中多寄地区を經由し、名寄市の風連地区に至る路線で、通院・通学等に利用される生活路線として機能している。	利用者が少ないため、一般客の乗降が可能なスクールバス路線に統合し最適化を図っていく。
	深名線	○ 廃止となったJR深名線の代替バスとして、名寄市、幌加内町、深川市を結ぶ複数系統からなる路線として、沿線住民の通院・通勤・通学等に利用される広域的な生活路線として機能している。			中多寄線 (日向経由) 【市町村単独補助路線】	○ 士別市から士別市中多寄地区、日向温泉を經由し、名寄市の風連地区に至る路線で、主に日向温泉へ利用される生活路線として機能している。	
富良野市近郊地域	西達布線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 10.2 人) ※R6.4～広域生活路線から地域間幹線系統に変更	○ JR根室本線一部廃止による代替バスとして、令和6年4月から終点を西達布から幾寅駅まで延伸し、通学等に利用される生活路線として機能させていく。	JR根室本線（富良野駅～新得駅）の廃止を踏まえて、沿線住民の日常生活や広域的な移動について持続可能な移動手段を確保していくとともに利用促進を図っていく。	富良野市近郊地域	深名線	○ 廃止となったJR深名線の代替バスとして、名寄市、幌加内町、深川市を結ぶ複数系統からなる路線として、沿線住民の通院・通勤・通学等に利用される広域的な生活路線として機能している。	沿線住民の日常生活や広域的な移動について持続可能な移動手段を確保していくとともに利用促進を図っていく。
	トマム線 【市町村生活バス路線】 (R4 平均輸送人員 0.7 人)	○ 占冠村市街から幾寅駅（南富良野町）に至る路線で、占冠村から南富良野高校への通学等に利用される生活路線として機能している。			トマム線 【市町村生活バス路線】 (R3 平均輸送人員 1.0 人)	○ 占冠村市街から幾寅駅（南富良野町）に至る路線で、占冠村から南富良野高校への通学等に利用される生活路線として機能している。	
	富良野線 【市町村生活バス路線】 (R4 平均輸送人員 5.1 人)	○ 占冠村市街地から金山駅（南富良野町）を經由して、富良野市へ至る路線で、占冠村だけではなく南富良野町内から富良野市内の病院への通院等に利用される生活路線として機能している。			富良野線 【市町村生活バス路線】 (R3 平均輸送人員 4.7 人)	○ 占冠村市街地から金山駅（南富良野町）を經由して、富良野市へ至る路線で、占冠村だけではなく南富良野町内から富良野市内の病院への通院等に利用される生活路線として機能している。	



新				旧			
方面	路線名	役割	維持・確保の方針	方面	路線名	役割	維持・確保の方針
その他	深旭線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 16.8 人)	○ 深川市から旭川市へ至る路線として、旭川市への通勤・通学や通院など、生活路線としての利用が多い。	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動を持続的に確保していく。 また、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。	その他	深旭線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 15.9 人)	○ 深川市から旭川市へ至る路線として、旭川市への通勤・通学や通院など、生活路線としての利用が多い。	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動を持続的に確保していく。 また、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。
	留萌旭川線 【地域間幹線系統】 (R4 輸送量 30.8 人)	○ 留萌市から北竜町、秩父別町を経由して、深川市、旭川市へ至る路線として、沿線市町村から旭川市や深川市への通勤・通学や通院など、生活路線としての利用が多い。	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動を持続的に確保していく。 また、JR留萌本線（深川駅～石狩沼田駅）の今後の動向を見据えたうえで、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。		留萌旭川線 【地域間幹線系統】 (R3 輸送量 26.0 人)	○ 留萌市から北竜町、秩父別町を経由して、深川市、旭川市へ至る路線として、沿線市町村から旭川市や深川市への通勤・通学や通院など、生活路線としての利用が多い。	地域公共交通確保維持改善事業を活用し、沿線住民の日常生活の移動を持続的に確保していく。 また、JR留萌本線（深川駅～石狩沼田駅）の今後の動向を見据えたうえで、住民等の移動実態やニーズを踏まえ、最適化を検討しながら移動手段の確保に努める。

※「天北宗谷岬線」の維持・確保の方針については、宗谷地域の広域的な地域公共交通計画において位置づける。

名寄市近郊地域

恩根内線  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

興部線  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

深名線  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

中多寄線（日向経由）  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

下川線  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

その他

深旭線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

留萌旭川線  
●持続的な移動手段の確保、J R留萌本線（深川駅～石狩沼田駅）の今後の動向を踏まえた最適化に向けた検討

旭川市～富良野市地域

美瑛線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

白金線  
●持続的な移動手段の確保、J Rとの接続改善など最適化を図る

旭川空港経由  
旭岳線（いで湯号）  
●日常生活の移動や観光客の広域的な移動手段の確保及び利用促進

旭川線（ランバダー号）  
●航空機との接続改善検討やJ R富良野線との連携による利用促進など最適化に向けた検討

旭川市～名寄市方面

名寄線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

びっぼスキー場線  
●町営バスとの統合など最適化を図る

愛別線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

旭川市～上川町方面

層雲峯線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

当麻線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

富良野市近郊地域

西達本線  
●J R根室本線（富良野駅～新得駅）の廃止を踏まえた持続可能な移動手段の確保及び利用促進

富良野線  
●J R根室本線（富良野駅～新得駅）の廃止を踏まえた持続可能な移動手段の確保及び利用促進

トマム線  
●J R根室本線（富良野駅～新得駅）の廃止を踏まえた持続可能な移動手段の確保及び利用促進

名寄市近郊地域

恩根内線  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

興部線  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

深名線  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

中多寄線  
●一般客の乗降が可能なスクールバス路線に統合し最適化を図る

中多寄線（日向経由）  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

下川線  
●持続可能な移動手段の確保及び利用促進

その他

深旭線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

留萌旭川線  
●持続的な移動手段の確保、J R留萌本線（深川駅～石狩沼田駅）の今後の動向を踏まえた最適化に向けた検討

旭川市～富良野市地域

美瑛線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

白金線  
●持続的な移動手段の確保、J Rとの接続改善など最適化を図る

旭岳線（いで湯号）  
●一部区間のスクールバス運行への切替えによる路線短絡化など最適化を図る

旭川線（ランバダー号）  
●航空機との接続改善検討やJ R富良野線との連携による利用促進など最適化に向けた検討

旭川市～名寄市方面

名寄線（急行・普通）  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

びっぼスキー場線  
●町営バスとの統合など最適化を図る

愛別線（比布経由）  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

旭川市～上川町方面

層雲峯線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

愛別線（永山経由）  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

当麻線  
●持続的な移動手段の確保及び最適化に向けた検討

富良野市近郊地域

富良野線  
●J R根室本線（富良野駅～新得駅）の廃止の合意を踏まえた持続可能な移動手段の確保及び利用促進

トマム線  
●J R根室本線（富良野駅～新得駅）の廃止の合意を踏まえた持続可能な移動手段の確保及び利用促進